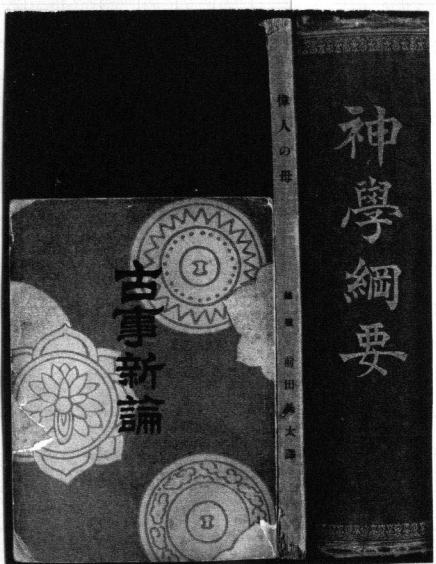
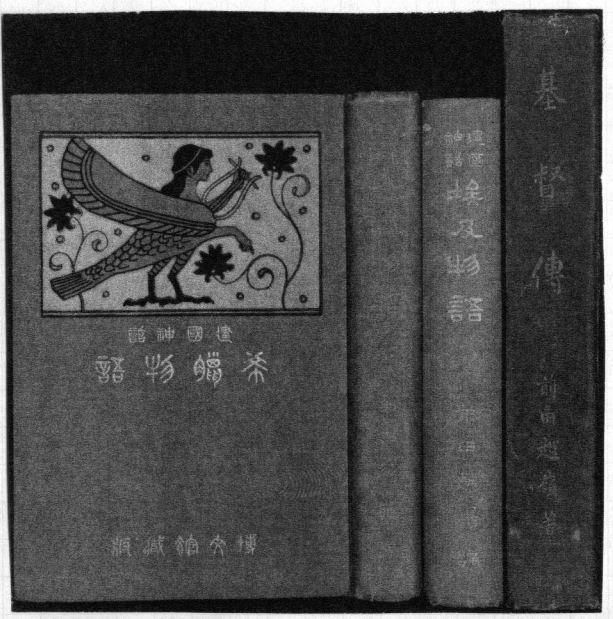


前田越嶺 まへだこぶたけ 評論家、翻譯家。慶應二年生れ、昭和十四年歿（六
 六―一九三六）。本名長太。夙心フランス語を修得。明治期カトリック最
 大の文筆家として知られた。來自フランス人神父リニエール（François
 - Alfred-Desire Ligneul）の通譯、著作の翻譯に従事し、神父の離日
 後はフランス語・ラテン語教育を営む。慶應義塾大學教授。

譯書、リギヨール著『照鷲の燈』（本名、筆記、明治二十年二月二十
 六日文海堂）、リギヨール著『警醒時論』（同、明治二十一年二月四日
 文海堂）、同『唯物論と靈性論』（同、明治二十一年三月十二日文海
 堂）、リギヨール著『學理無能論』（同、明治二十一年四月十日文海
 堂）、リギヨール著『理想の青年』（同、明治二十一年十一月一日大倉
 分店）、同『教育界の流行病』（同、筆記、明治二十一年九月二十二
 日石川音次郎刊）、同『羅馬教堂と現社會』（同、明治二十一年十一
 月一日石川音次郎刊）、リギヨール著『古事新論』（同、明治二十一
 年十一月二十五日石川音次郎刊）、リギヨール著『秘密結社』（同、明
 治二十二年二月八日石川音次郎刊）、同『武勇』（同、明治二十四年
 十一月二十一日自刊）『倫理叢書』（同、同『無主義無人物』（同、通譯
 ・尾張捨吉郎速記、明治二十五年五月十八日教友會）、同『四ツ自屋
 事件と現今の學說』（同、通譯・
 尾張捨吉郎速記、明治二十五年八月
 月一日教友會、ニ才社・昌平館）、
 同『中等西洋史の謬論』（同、通
 譯・尾張捨吉郎速記、明治二十五
 年六月六日教友會、ニ才社・昌平



館)、同「福音の門」(同、明治二十五年十一月三日教友會、三才社
 昌平館發賣)、同「革命の準備」(同、明治二十九年四月八日昌平
 館)、モリス、プロツク著「偉人の母」(明治四十一年八月十七日博
 文館)、リギヨル著「神學綱要」(本名、明治四十一年十一月二十五
 日三才社)、ド、ラ、カーズ編「^聖ハレナナポレオン回想録」(明治
 四十五年二月十六日博文館)、ブレイズ、パスカル著「パスカル感想
 録」(本名、大正二年一月二十二日洛陽堂)、セネカ著「哲人セネカ
 の書翰」(西哲訓言) (昭和八年八月二十日高原書店)等。
 著書「^{西歐}文學哲人と文章美」(明治二十六年十月二十五日通俗宗教談發
 行所)、^{「戰と死」}(明治二十七年十一月二十日昌平館)、^{「生存競争}
 法」(明治四十一年十一月四日實業之日本社)、^{少年}「史談世界武將傳」
 (明治四十一年六月十日博文館)、^{「世界名君傳」}(編、明治四十
 年二月十八日博文館「少年百科叢書」)、^{「女徳の養成」}(本名、再
 版、明治四十四年十一月二十五日博文館「家庭百科全書」)、^{建國}「神話
 希臘物語」(明治四十五年八月
 九日博文館)、^{建國}「神話埃及物語」
 (大正元年十一月二十日博文
 館)、^{「基督傳」}(大正元年十
 二月十七日博文館)、^{「獨修佛}
 蘭曲詩研究」(大正四年二月十
 五日進堂書店)、^{「羅倫語彙」}
 (編、大正十四年二月十八日尚
 文堂)、^{「羅倫語彙」}又「學講座」
 (昭和五年五月二十二日尚文堂書店)



等。

おのゝ妻前田雪子（本名ゆき、舊姓持池、號雪湖）も文學を能くし、著
譯書に『偉人の母』（明治四十五年一月）『博文館』、『家庭百科全
書』、『賢母と偉人』（大正二年一月）『博文館』、『家庭百科全
書』、『コラランス文豪小品』（譯、大正二年一月）『日清陽堂』
等がある。